



2023-2024 ガバナー月信
GOVERNOR'S
Monthly Letter



© 中山仁史 / K2



地域に希望を育てよう！

国際ロータリー第2510地区 2023-2024年度ガバナー 松浦 光紀

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7F

TEL (011) 207-2510 FAX (011) 207-2512 E-mail: rid2510@pxva.ne.jp <http://rid2510.org>



国際ロータリー第2510地区

2023-2024年度地区目標

「地域に希望を育てよう」

1. クラブの戦略計画を打ちたて、会員増強を実現しよう
2. ポリオデーに参加しよう
3. 地域に根ざした青年奉仕を充実させよう
4. オンリーワンチャレンジを見つけよう

・ ガバナーメッセージ	1p
・ 令和6年度能登半島地震義捐金報告	2p
・ 第8グループIM報告	3p
・ コーディネーターニュース	4p
・ ハイライトよねやま	8p
・ 新会員のご紹介・ガバナー事務所からお願い	10p
・ 1月財団・米山奨学会寄付	11p
・ 1月会員数報告	12p
・ 地区カレンダー3・4月	13p
・ ガバナー事務所だより・編集後記	14p
・ 表紙の解説	15p



ガバナー 2 月度活動報告

国際ロータリー 2510 地区
ガバナー

松浦 光紀

(小樽南 RC)

皆様、厳しい寒さが続く 3 月にも関わらず、ロータリーの活動に積極的にご参加いただきまして、心より御礼申し上げます。この季節は雪が美しくもあり、日常生活には厳しい困難をもたらすことも事実です。皆様が健康に留意されながら、その気候の中でも活動を続けられたことに、深く感謝しております。

今月は、インターシティミーティングを各グループにて開催され出席いたしました。2 月 4 日には第 8 グループが浦河町で、心温まる交流が行われました。続く 2 月 10 日には、第 9 グループが登別市で、熱心な意見交換がなされました。月の終わりに近づく 2 月 24 日には、第 12 グループが苫小牧市にてエネルギーに溢れる集まりが実現いたしました。

また、地区委員会活動においても多岐に渡る会議に出席いたしました。2 月 9 日の次年度委員連絡会議を皮切りに、地区チーム研修セミナー、新会員研修委員会、地区ロータリー財団委員会、クラブ奉仕委員会と続き、

2 月 25 日には R L I パート III への ZOOM 参加と、オンラインでの交流も盛んに行われました。月末には、2 月 26 日から 28 日にかけて第 2750 地区と第 2580 地区の地区大会への参加もあり、地域間の連携と共に、我々のグループの強みとチャレンジを共有する機会となりました。

年度末に向けての業務も佳境に入りますが、引き続き健康には十分注意していただきつつ、各自の役割を全うしていきましょう。

今月は会議が多く、各地を訪れ大変忙しい月になりました。健康に気を配りながら年度末に向けた業務に勤しんで行きたいと考えております。

令和 6 年能登半島地震 義捐金報告

地区内各クラブに募金のお願いを致しました、1月1日に石川県能登地方を襲った地震災害に対する義捐金について、下記64クラブから3,500,000円を頂戴致しました。災害地域を管轄する第2610地区の義捐金口座にお振込みを致しましたのでご報告申し上げます。皆様の温かいご支援ありがとうございました。

●ご支援頂いた RC 一覧

深川 RC	札幌清田 RC	室蘭 RC
羽幌 RC	札幌幌南 RC	室蘭東 RC
留萌 RC	札幌真駒内 RC	室蘭北 RC
赤平 RC	札幌南 RC	登別 RC
芦別 RC	新札幌 RC	洞爺湖 RC
砂川 RC	岩内 RC	函館 RC
滝川 RC	倶知安 RC	函館亀田 RC
美唄 RC	小樽 RC	森 RC
江別 RC	小樽南 RC	七飯 RC
江別西 RC	小樽銭函 RC	函館セントラル RC
岩見沢 RC	蘭越 RC	江差 RC
岩見沢東 RC	余市 RC	函館五稜郭 RC
栗沢 RC	千歳 RC	函館東 RC
栗山 RC	千歳セントラル RC	北斗 RC
当別 RC	恵庭 RC	白老 RC
札幌 RC	北広島 RC	苫小牧 RC
札幌はまなす RC	長沼 RC	苫小牧東 RC
札幌北 RC	えりも RC	苫小牧北 RC
札幌モーニング RC	三石 RC	
札幌西 RC	様似 RC	
札幌西北 RC	静内 RC	
札幌手稲 RC	浦河 RC	
札幌東 RC	伊達 RC	

第8グループIM報告

2023～2024年度国際ロータリー第2510地区第8グループインターシティミーティング浦河ロータリークラブのインターシティミーティングのテーマは「地域の魅力と希望」当日は松浦ガバナー、斎藤地区代表幹事、福見インターアクト委員長の皆様にご参加いただき大変お世話になりました。

ご来賓の方は日高振興局長様、浦河副町長様、細川パストガバナー、シンポジウム参加の札幌山の手高等学校のインターアクトと先生、浦河高等学校先生・生徒、第8グループクラブ総勢80名参加でIMを開催しました。

シンポジウムの内容として山の手高等学校のインターアクトの活動報告は社会奉仕として札幌マラソン大会の選手に対して補水等他にも沢山ありました。浦河高等学校ではインターアクトクラブは立ち上げてないが活動は地域で社会奉仕をしています。活動発表のなかで商店街が後継者がいないので「後継者問題の取り組み商品開発」、例えばクロワッサンのサンドイッチ等自分たちで開発販売その感想を発表、その後に生徒の皆様でデスクッション形式で今後の街づくりのお話でシンポジウムを1時間の予定が時間オーバーで終了させていただきました。

私たちのテーマはIM参加者が今の若い世代の人達がロータリーをどのような行動を取って若い世代の人達にロータリークラブの活動が心の片隅に残れば、何年後かに私たちと活動を共にしていただければ幸いです。最後に若い世代の人達はその街に良い企画あれば補助金提供し私たちも共に参加をし良い刺激も必要だと思います。





コーディネーター 2024年3月号 No.1

NEWS

発行：Region 1, 2 & 3
 ロータリーコーディネーター
 ロータリー公共イメージコーディネーター
 ロータリー財団地域コーディネーター



第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 中野 正美（太田 RC）

今年度ガバナーエレクトの皆様はオランダに行くことが叶い、アーチック会長エレクトのテーマ「ロータリーのマジック」を直接聴くことが出来たことは喜ばしく、また大変羨ましく思います。より深く心に染み渡ったことでしょう。私は 2022-2023 年度、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長年度の地区ガバナーを務めさせていただきました。私の同期ガバナーは皆さんオランダでの国際協議会に行くことが出来ませんでした。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響で国際協議会を開催予定直前の 2021 年 12 月になり RI によりバーチャルのみで実施する方針が決定されたためでした。

アーチック会長エレクトはスピーチの中で「ポリオ根絶」と「平和の構築」はロータリーの最優先事項ですと述べています。そしてポリオ根絶に欠かせないのがパキスタン全土でワクチン接種に携わっているヘルスワーカーの女性たちだと述べられ、パキスタンを訪問して彼女らに会うことにしているそうです。ポリオプラス・ソサイエティの促進も目標に挙げられていました。

もう一つの最優先事項の、平和の構築のためにロータリー会長平和会議「分断された世界を癒す」を催すと話されています。ジェニファー・ジョーンズ元 RI 会長がエレクトの時のスピーチ、zoom での国際協議会で話したエピソードがまさにロータリー平和フェローの素晴らしいインパクトでした。それはハンブルグのロータリアンから当時のジョーンズ会長エレクトに助けを求める依頼の電話があったそうです。アフガニスタンのカブールで平和活動をしている若い女子学生が、タリバン政権で危険にさらされている、何とかして避難する飛行機に乗せてあげることができないかというものでした。当時のジョーンズ会長エレクトは元ロータリー平和フェローのことを思い出し、連絡が取れて、1 日もたたないうちに避難者リストに加えられて、2 日後の空港封鎖直前にヨーロッパ行きの飛行機に乗ることができた。これぞ magic of Rotary だと言っていました。

日本の場合、国際基督教大学のロータリー平和フェローセンターを支える資金は財団から大学に研究などに対する資金は支給されていますが、いろいろな施設見学など見聞を広めるための活動に対する支援額が十分とは言えないというお話（換算するとロータリアン一人あたり年間 15 円の負担とのことです）を伺って、アーチック会長エレクトの平和の構築の一環として、我が国のロータリー会員は国際基督教大学の平和フェローセンターへの支援を更に強化できればと考えます。



第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 石黒 秀司(郡山 RC)

2019-20 年度当 2530 地区公共イメージ・IT 委員会が 2,000 人規模で行ったアンケートから興味ある設問・回答をご紹介します。

■公式ロゴ 見たことがありますか？ ..あるが、16%。(ほんとか??..愕然!!)

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」という団体について、見たり聞いたりしたことはありますか? ..あるが、55%。委員会コメント「公式ロゴ認知度に反し意外に多い印象」「40 歳代が分岐点。40 歳代が 52%、50 歳代が 66%、60 歳代が 80%、70 歳代が 80%。しかし、20、30 歳代は、30%程度。男女比では、男性の割合が高い」

■「ロータリークラブ」または「ロータリー」はどんな活動をしている団体だと思いますか？

全く知らない-32%、地域の社会奉仕ボランティア活動-17%、会員同士の親睦・交流-14%

会員の職業をとおした地域貢献-12%。・委員会コメント「知っている方の中でも青少年育成活動(4%)と疾病予防根絶活動(1%)の認知度が低い」(えっ、ポリオ根絶が1%??)

では、愕然のアンケート結果を受け、公共イメージ向上戦略をどう取ってきたのか? 残念ながら地区もクラブも個人も積極的な動きは、なかったと反省の極み!!!!

新公式ロゴに変わったのが 10 年以上も前。どうでしょう。周りをつけているのは、極々一部の方のみです。まずは、公式ロゴバッジをつけましょう。そして、積極的に他の会員に公式ロゴバッジをつけるよう猛烈アピールしましょう。さらに、いつもつけるようにと。

ロータリー所属の喜びと矜持をもって、バッジをいつもつけていたことが、読み取れる先輩のエッセイを目にします。例えば、「伊達にはつけぬ襟のバッジ」(大阪 RC 村田省蔵氏)「バッジは見ている」(福島南 RC 佐藤信氏)など。「バッジをつけている以上、自己を律し、ロータリアンらしからぬ行動はとれない。」「自己成長の意識をもって、例会等に出席し、多くの会員と意見交換を行い、他の良質なロータリアンの良い部分を学び、自己に取り入れ、立派な人間になる。」・「いつもバッジ着用」の上で「立派な人間への成長と誇りあるロータリアンの諸々の行動」これが公共イメージ向上の必要条件です。「あんな立派な方がロータリアンなら、私も入りたい」「あのような方と話したい」コツコツ音が出る位の個々のいつもの行動が、公共イメージ向上につながります。やるのか。やらないのか。ロータリーの未来は、私たちの手中にあり、澎湃のごとく大きなうねりになるかもしれません。

補助金について



第1地域 ロータリー財団地域コーディネーター補佐 中川 高志 (大宮 RC)

2013年4月未来の夢計画が承認され、補助金のプロセスはシンプルとなり、管理運営と意思決定は地区にゆだねられるようになりました。その結果補助金の管理運営費の削減と持続可能性を最大限に生かすことにより寄付を有効に活用できるようになりました(資金の88%は補助金プログラム運営に費やされています)。そして現在、ポリオプラスとロータリー平和センターを除く人道的および教育的プログラムは地区補助金、グローバル補助金の2種類に統合されています。この未来の夢計画の資金モデルは「エジソン賞」(優れた新商品、サービス、マーケティングなどに贈られる権威のある賞)を受賞しています。そしてロータリー財団はチャリティーナビゲーターによる慈善団体への最高評価を毎年受賞しています。

ご存じのように、地元や海外でのプロジェクトに活用できる DDF として 50% が配分されます。さらにその 50% までが地区補助金として「財団の使命に沿う」という条件を満たせば地区の裁量で自由に使うことができます。2770 地区では全クラブに小口で配分するとともに 5000~10,000 ドルの大口枠を公募しています。地域の文化に即した奉仕活動に活用しています。また、大口枠はグローバル補助金プロジェクトの前段階的な意味合いも考慮して運用しています。

測定可能・持続可能な成果のあるプロジェクトをより多く推進するため、7つの重点分野(基本的教育と識字率向上、地域社会の経済発展、疾病予防と治療、母子の健康、平和構築と紛争予防、水と衛生、環境)に絞った補助金がグローバル補助金です。未来の夢計画以前は測定・持続可能な成果に乏しい小さなプロジェクトが80%に及んでいましたが徐々に成果は上がり 2022-23 年度では世界で 1092 件 5,500 万ドルもの授与額になっています。日本では 80 件 154 万ドルの承認です。2770 地区では通算 47 件で比較的活発にグローバルプロジェクトを推進しています。クラブ単独でプロジェクトに取り組むには少し難易度は高めですが、地区財団委員会、日本事務局は支援を惜しみません。わたくし自身も 2015-16(井原)年度財団部門委員長として、セブで VTT(GG1637229 Ultrasonic Diagnostic Device For Early Detection) をしてきました。計画段階から苦勞の連続でしたが実りある心に残るプロジェクトだったと思っています。

ぜひ皆様のクラブでもチャレンジしてください。

～情熱と可能性に出会う場所～ シンガポール国際大会に参加しましょう



第1地域 シンガポール国際大会推進委員 久木 佐知子 (旭川西 RC)

ロータリーの国際大会は新たな発見をする絶好の機会といわれています。今年の大会はシンガポールで開かれます。世界中のロータリアンやローターアクトが一堂に会し、友情を深め、知識を学びながら、わくわくするような一流のエンターテインメントも楽しむことができます。

私ももちろん参加する予定です。開会式や本会議のほかに注目しているのは「環境」や「平和」の分科会です。

斬新なアイデアとテクノロジーで緑化推進に取り組み、平和の理念や多様性が息づくシンガポールで、専門家の講演や世界の会員の声を聞いてみたいと思います。会場ではインターネットのアプリを使ってスマートフォンで同時通訳を聞くことができます(イヤホンをご用意ください)。また、期間中はバスや MRT など公共交通機関が無料で利用できます。

世界のロータリアンとの交流も楽しみのひとつです。友愛の家の売店ではロータリー関連グッズが購入できます。一昨年のヒューストン大会では年度のテーマがプリントされた生地を購入しました。帰国後に蝶ネクタイやポーチに仕立て、蝶ネクタイは同期ガバナーの皆さんにプレゼントし、ロータリーイベントの際にはお揃いで着用してくれました。ポーチは女性会員に贈り、のちにジュニファー・ジョーンズ RI 会長にもお渡しすることができました。国際大会の思い出のひとつです。

昨年のメルボルン大会には、私の所属する2500地区からローターアクトクラブの地区代表が参加しました。彼にとって初の海外旅行がロータリーの国際大会で、スタジアムでの開会式や地区ナイトでの体験は一生忘れられない思い出になったことでしょう。

国際大会に家族や友人を誘って参加するのもお勧めです。会場のマリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターの周辺には観光スポットがたくさんあります。

多くの皆さんと現地でお会いできるのを楽しみにしています。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

287

2024年2月13日
発行

1. 帰宅困難な男性を保護した米山学友に感謝状

秋田県内の80代男性を保護したとして、1月18日、秋田臨港署からバングラデシュ出身の米山学友であるカビール・ムハムドゥルさん（1998-2000/秋田北RC）へ感謝状が贈られました。

この日から遡ること約1カ月前、秋田市内を運転していたカビールさんは、雪の積もる歩道を歩

く薄着の男性が両手に買い物袋を持ったまま、うずくまるようにしている姿を発見したそうです。すぐに車を止め、「おじいさん、大丈夫ですか。自宅はわかりますか。困っているなら家まで送りますよ」と声をかけ、保護。しかし、自



感謝状を受け取るカビールさん(右)

宅の住所を言えない状態だった男性のことを考え、数十分運転して最寄りの秋田臨港署まで連れて行きました。男性はその後、無事に家族と連絡が取れたそうです。

見知らぬ人に声を掛けるだけでも勇気が必要ですが、自らの車で警察署まで送り

届けたカビールさんは今回の件について、「自分の行動によって男性の方が無事に帰宅できて、とても安堵しています。困っている人がいれば皆で協力し合い、より良い社会を目指せたらと思います」と述べました。

2. 米山学友から能登半島地震へ多額の義援金

2024年1月1日に発生した能登半島地震に対し、多くの米山学友から義援金が届いています。

1975年以前に日本へ留学していた米山学友を含むベトナム人グループの方々からは、合計1,907,841円という高額の義援金を送金いただきました。

義援金の募集に際し、米国在住のグエン・アン・トンさん（1973-74/姫路RC・1974-75/甲府北RC）のグループと、日本在住のファン・マン・カーさん（1974/仙台北RC）の2つのグループが取りまとめに動いてくださいました。

グエン・アン・トンさんからは、「米山学友を含むベトナムの元留学生たちの心がこもった義援金です。日本へ留学した経験を持つ私たちは、それぞれ異なるバックグラウンドを持ちますが、今回起きた地震で被災した方々を支援するために一致団結しています。私たちの思いは、被災した方々の生活を少しでも楽にし、復興への道のりを支援できると信じています。能登半島、

頑張れ!!」という、力強いメッセージも届いています。

台湾米山学友会からは、地震発生後まもなくして支援の申し出があり、理事長の林志昇さん（1992-94/津RC）と、幹事長の張逸崑さん（1997-98/杵築RC）が中心となり、学友に呼びかけを行いました。張さんの「真冬の地震発生に、過去の台湾での地震を思い出し、いてもたってもいられませんでした。今回のような能登半島の大きな被害に対し、義援金を送ることしかできないことがとてももどかしいです。被災された方々が一日でも早く元の生活に戻れることを願っています」という温かいメッセージとともに、同学友会から義援金として100万円が届きました。

お預かりした義援金は、当会からまとめて被災した地区へ送金する予定です。学友の皆さんの思いに改めて感謝申し上げます。

3. 寄付金速報 — 2024 年は緩やかにスタート —

前年同期比

+ 3.0%

普 - 1.3% 特 + 5.1%

1 月末までの寄付金は前年同期と比べて 3.0% 増（普通寄付金: 1.3% 減、特別寄付金: 5.1% 増）、約 3,200 万円の増加となりました。

クラブ会員の皆さまに厚く御礼申し上げます。例年 1 月は、普通寄付金（クラブで決定した金額×会員数分をお送りいただく定期寄付）の下期分の納入が主となります。2 月も引き続き、皆さまのご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

4. 「再会 in 関東」 フルバージョン 動画公開

米山記念奨学会では、公式 YouTube チャンネルにて、当事業に関する動画を随時公開しています。今回新たに、昨年 8 月に開催された米山学友による世界大会「再会 in 関東」のフルバージョン（約 21 分）を公開しました。過去最大の 1,000 人以上がつくばに集結した模様に着目しています。大いに盛り上がった 4 年ぶりの世界大会の様子を、ぜひご覧ください。ご希望があれば、動画ファイルをお送りすることも可能です。広報担当までご連絡ください。



5. 能登半島地震を経験した奨学生

第 2610 地区の現役奨学生である張若愚さん（2023-24/金沢東 RC）は、中国語の発音から「タコちゃん」という愛称で呼ばれており、実家から持参したプーアル茶を振舞ったり、母国の文化について伝えたりと、クラブの方々と良い関係を築いているそうです。



クラブ例会で卓話する張さん

そんな張さんは、1 月 1 日の能登半島地震で非常に大きな揺れに遭遇。母国を離れ日本で経験する大地震にも関わらず、落ち着いていました。というのも、張さんが大きな地震に見舞われるのはこれが 3 度目。2008 年、2013 年に故郷・四川省での大地震を経験していました。特に、初めての地震は人生で最も衝撃的で、自分も周りもパニック状態の中、自らの身を守ることに必死だったそうです。能登地方で地震が発

生した直後、これまでの経験を生かし安全の確保、電波の確認などを速やかに行いつつ、津波に備えるため山側へ避難したそうです。

母国と日本での経験を比較してみると、日本の建物の方が揺れは大

きいが倒れにくい、防災教育が浸透している、津波への備えがあることを感じたそうです。

来日して初めて地震を経験する奨学生や学友たちに向けては、「油断や焦りは禁物です。余震・土砂崩れ・火災などの二次災害には特に気を付けてください。心理状態を安定させるために、マイナスな情報ばかりを得ないようにすることも、自分を守るために大切です。もし女性一人で避難する状態であれば、身の安全の確保には細心の注意を払ってほしいです」と、これまでの経験を基にアドバイスを送りました。

新会員のご紹介



洞爺湖 RC
遠藤 秀男
令和5年10月1日
行政



洞爺湖 RC
瀧澤 敏哉
令和5年12月4日
住職

ガバナー事務所からお願い

1. クラブの例会・会員数報告について

毎月の最終例会から15日以内にガバナー事務所へFAXかメールにて提出するようにお願い致します。

2. 変更等のご報告について

新会員、退会者、会員資格変更、クラブ事務所、例会場、例会日、時間の変更、会長、幹事等の移動の場合、所定の手続きによりご報告下さい。新しく会員が入会された時は写真を同封の上、氏名、入会日、職業分類をお知らせ下さい。

また、会員にご不幸があった場合には、氏名、年齢、ロータリー歴、お写真を至急ご報告くださいますようお願い致します。

3. クラブの移動例会等について

地区ホームページにフォームがありますので、アクセスしてご連絡下さい。地区ホームページ⇒クラブ情報⇒例会変更フォームの順でアクセスできます。(ホームページにアクセスが難しい場合はFAX、メールでお送り下さい)

4. 毎月ごとのクラブ会報について

当該月の最終例会終了後、まとめて毎月ご送付下さい。

5. ガバナー月信への原稿寄稿について

特にクラブの活動、トピックス、地域内の話題等、400字前後に写真1～2枚をご同封願えればと考えています。**原稿締切り日は毎月5日**です。(メールでのご連絡にご協力ください)

ガバナー事務所

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階
TEL(011)207-2510 / FAX(011)207-2512
E-mail: rid2510@pxva.ne.jp 執務時間: 午前10時～午後5時30分(土・日・祝日休み)

最新ロータリーレートは地区HPをご覧ください

米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

米山功労者

札幌RC	小山 司	会員	(10回)	1月31日
札幌RC	大原 雅	会員	(1回)	1月31日

ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

小樽RC	平松 正人	会員	(2回)	1月24日
小樽RC	金久保兵士郎	会員	(4回)	1月24日
恵庭RC	川原 光男	会員	(1回)	1月21日
恵庭RC	西村 英晃	会員	(1回)	1月21日
恵庭RC	大川 武志	会員	(4回)	1月15日
七飯RC	向井 克彦	会員	(1回)	1月22日
函館五稜郭RC	窪田 良弘	会員	(5回)	1月29日

ポール・ハリス・フェロー

滝川RC	河戸 三千之	会員	1月26日
滝川RC	田端 千裕	会員	1月26日
恵庭RC	作田 貴幸	会員	1月21日
恵庭RC	館内 正子	会員	1月21日

1月会員数・例会数報告

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2023.7.1	2024.1.31	増減	内女性
1	深川	3	30	29	-1	2
	羽幌	2	34	32	-2	1
	留萌	3	25	25	0	3
	小計		89	86	-3	6
2	赤平	4	19	18	-1	2
	芦別	2	26	26	0	1
	砂川	3	39	38	-1	2
	滝川	3	85	82	-3	6
	小計		169	164	-5	11
	3	美唄	3	19	20	1
江別		3	34	36	2	1
江別西		3	34	33	-1	3
岩見沢		3	87	94	7	1
岩見沢東		2	12	12	0	1
栗沢		3	16	15	-1	0
栗山		3	24	24	0	4
当別		3	26	26	0	2
小計		252	260	8	13	
4	札幌幌	4	119	129	10	3
	札幌はまなす	3	18	20	2	2
	札幌北	3	37	35	-2	6
	札幌モーニング	4	36	38	2	0
	札幌西	4	47	45	-2	7
	札幌西北	2	38	37	-1	7
	札幌手稲	3	34	34	0	4
	小計		329	338	9	29
5	札幌東	3	109	108	-1	2
	札幌清田	2	11	11	0	3
	札幌幌南	3	59	60	1	4
	札幌真駒内	4	21	21	0	6
	札幌南	3	82	81	-1	5
	札幌大通公園	2	12	13	1	3
	札幌ライラック	2	10	11	1	1
	新札幌	3	25	25	0	6
	小計		329	330	1	30
6	岩内	3	24	25	1	1
	倶知安	2	32	34	2	4
	小樽	4	74	74	0	5
	小樽南	3	52	50	-2	3
	小樽銭函	3	11	13	2	1
	蘭越	2	9	9	0	0
	余市	3	38	38	0	3
	小計		240	243	3	17

クラブ数	69
期首会員数	2,361人
当月末会員数(女性)	2,397人(191人)
増加会員数	36人

グループ	クラブ名	例会数	会 員 数			
			2023.7.1	2024.1.31	増減	内女性
7	千歳	3	74	74	0	11
	千歳セントラル	2	44	43	-1	10
	恵庭	4	45	46	1	4
	北広島	2	15	17	2	2
	長沼	2	15	15	0	3
	由仁	2	7	6	-1	0
	小計		200	201	1	30
8	えりも	2	16	17	1	1
	三石	2	11	10	-1	0
	様似	3	12	12	0	2
	静内	3	59	59	0	5
	浦河	3	16	21	5	2
	小計		114	119	5	10
	9	伊達	3	59	58	-1
室蘭		3	29	32	3	2
室蘭東		4	26	29	3	2
室蘭北		4	49	49	0	2
登別		3	25	25	0	2
洞爺湖		2	10	10	0	1
小計		198	203	5	11	
10	函館	3	63	73	10	3
	函館亀田	3	30	32	2	3
	森	2	35	34	-1	1
	七飯	4	14	14	0	0
	長万部	3	9	9	0	0
	函館セントラル	4	22	23	1	2
小計		173	185	12	9	
11	江差	2	9	10	1	0
	函館五稜郭	4	56	56	0	1
	函館東	4	35	36	1	7
	函館北	0	11	9	-2	1
	北斗	3	11	12	1	0
	小計		122	123	1	9
12	白老	3	29	27	-2	3
	苫小牧	3	59	59	0	3
	苫小牧東	3	32	33	1	8
	苫小牧北	3	26	26	0	2
	小計		146	145	-1	16
合計		2,361	2,397	36	191	

※岩見沢RCには岩見沢ネクストロータリー衛星クラブの会員数16名(内女性会員0名)を含む

※札幌西北RCには札幌西北ひまわりロータリー衛星クラブの会員数10名(内女性会員4名)を含む

※函館五稜郭RCには五稜郭すずらんロータリー衛星クラブの会員数8名(内女性会員0名)を含む

地区カレンダー3・4月

3月 水と衛生月間	
1 (金)	
2 (土)	
3 (日)	
4 (月)	
5 (火)	
6 (水)	
7 (木)	
8 (金)	
9 (土)	第2グループIM(赤平)
10 (日)	
11 (月)	
12 (火)	
13 (水)	
14 (木)	札幌東RC創立65周年記念式典
15 (金)	
16 (土)	第3グループIM(江別)
17 (日)	RLI DL研修会
18 (月)	
19 (火)	
20 (水)	春分の日
21 (木)	
22 (金)	
23 (土)	会長エレクト研修セミナー(札幌)
24 (日)	地区研修・協議会(札幌)
25 (月)	
26 (火)	函館五稜郭すずらん衛星クラブ設立総会(函館)
27 (水)	
28 (木)	
29 (金)	
30 (土)	第4・5グループ合同IM(札幌)
31 (日)	

4月 母子の健康月間	
1 (月)	
2 (火)	
3 (水)	
4 (木)	
5 (金)	
6 (土)	新会員合宿セミナー(朝里クラッセホテル) ~7日 米山奨学生歓迎会・新カウンセラーオリエンテーション 第10・11グループIM(函館)
7 (日)	
8 (月)	
9 (火)	
10 (水)	
11 (木)	
12 (金)	
13 (土)	第6グループIM(小樽)
14 (日)	
15 (月)	
16 (火)	
17 (水)	
18 (木)	
19 (金)	
20 (土)	RLIファシリテーター修了式
21 (日)	地区職業奉仕研修会
22 (月)	
23 (火)	
24 (水)	
25 (木)	
26 (金)	
27 (土)	
28 (日)	
29 (月)	昭和の日
30 (火)	

ガバナー事務局だより

春の息吹がほんの少しだけ感じられる3月を迎えました。内地では早咲きの桜や梅の便りも聞かれてきましたが、我が第2510地区ではまだまだ先の話しです。今月は高校入試、卒業式と関連の皆様にとっては、多忙な日々を送っていると思います。

今月は赤平(第2グループ)、江別(第3グループ)、札幌(第4.5グループ)でのIMが予定されております。どんな趣向を凝らしたIMが開催されるのかとても楽しみにしております。また、3月26日には函館五稜郭すずらん衛星クラブ認可祝賀会に出席してきます。ローターアクトクラブと共に、ロータリークラブの新たなコンテンツとして衛星クラブ設立の動きが、活発になってきました。

高校生年代のインターアクトクラブの新規設立の動きも、地区青少年奉仕委員会を中心に活発になってきています。まさにD.E.I.多様性の時代と言われ久しいですが、私たちも大いに実践していかなければなりませんね。

地区代表幹事 斎藤 仁

編集後記

北海道の厳しい冬が徐々に和らぎ、春の兆しを見せ始める3月ですが、道路にはまだ雪が残り肌寒い日が続いています。年度末に向けて、残り3ヶ月あまりという時期に差し掛かり国際ロータリー第2510地区の活動が一層活発になってきたと感じています。

各地からインターシティミーティングのお知らせが届き、各グループの交流と親睦を深める様子からは、皆様の活発なロータリー活動への気持ちと行動が伝わってきます。

ガバナー月信が多様な活動の理解を深め、絆をさらに強くするきっかけとなれば幸いです。これからも変わらぬ気持ちで、良い情報をご提供できるよう前進して参ります。

ガバナー月信委員会 中山 仁史

表紙の解説

船見坂

坂の街小樽と呼ばれるこの街で、最も有名な坂が「船見坂」です。

明治37年に函館本線の全線開通と同時期に、大火災による焼失から町を守るための防火帯として誕生しました。坂を登ると、小樽港に停泊する船を一望でき、その景色は数多くのテレビドラマや映画で取り上げられたことで、海外でも人気の写真スポットとなり、現在は多くの外国人が訪れています。



写真:© 中山 仁史 /K2.

